

ベリーズを身近に感じて

万博スタッフ訪問交流会(天王小学校)

愛知万博における三好町のフレンドシップ相手国「ベリーズ」の万博パビリオンスタッフを務めるタニア・ウシャー・ムサさんが6月1日、天王小学校を訪問しました。交流会には6年生87人の児童が参加し、タニアさんからベリーズの自然や文化の紹介を受けた後、ベリーズの子どもたちが普段よく遊ぶ手遊びを全員で体験。会の最後には、6年生が作った折り鶴をタニアさんにプレゼントするなど、楽しく交流を深めていました。



身近な取り組みを大切に

安全なまちづくり・環境美化推進大会

安全で安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりを目指すことと6月11日「三好町安全なまちづくり・環境美化推進大会」がサンアートで開催されました。初めに久野知英町長が「わたしたちの身近な取り組みが地域の安全や環境美化につながります。皆様のご協力をお願いします」とあいさつ。続いて功労者の表彰や愛知県警察音楽隊による演奏が行われ、参加したおよそ600人は安全や環境美化への意識を高めていました。



地産地消を進めよう

ふれあいバザール

地域の緑化や地産地消を目的に6月4日、ふれあいバザールが緑と花のセンター・さんさんの郷で開かれました。地元で採れた農作物や花きの販売、くじ引き、ミニSL、ふれあい動物園などさまざまなイベントが行われたこの催し。およそ1,000人の来場者は、イベントに参加しながら、楽しい休日のひとときを過ごしていました。新鮮な野菜を買った女性は「早速冷やしてサラダにします」と満面の笑顔でした。



本場のエスプレッソを体験

世界を知ろう・体験しよう「イタリア編」

世界を知ろう・体験しよう「イタリア編」が6月5日、サンアールで行われました。イタリア出身で現在名古屋大学に留学中のアンナ・真理子・チラベニアさんを講師に迎え38人が参加。日本とイタリアそれぞれの文化や国民性の違いなどの話に、熱心に耳を傾けていました。続いてアンナさんが、イタリアのエスプレッソコーヒーの入れ方を実演。試飲した参加者は「シビアな味。目が覚めます」と初めて味わった本場の味に驚いていました。



力いっぱいの取組

相撲大会夏場所(三吉小学校)

三吉小学校では子どもたちに日本の国技である相撲を体験してもらおうと、毎年相撲大会を行っています。今年も6月10日に、校内にある土俵で相撲大会夏場所を開催しました。全校児童が見守る中、1年生から5年生までの各学年代表20人と、6年生のクラス別代表8人が、堂々の土俵入り。「はっけよい、のこった」の声を合図に、互いのまわしをつかんで力いっぱい取組をしました。なお10月には秋場所を開催する予定です。



体験、そして交流を

第1回助け合いチケット体験交流会

助け合いチケット地域通貨「Jan(じゃん)」を広く知ってもらい、体験することで交流を深めてもらうと6月12日、助け合いチケット体験交流会が中央公民館で行われました。体験用の「Jan」をもらった30人の参加者は、会員から提供されたケナフ炭のクラフト作りやマジック、折り紙などの活動を「Jan」を使って体験。参加した女性は「普段では体験できないものばかりで、とても楽しかったです」と満足そうでした。

